

## 岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成28年10月分）

### 対前年同月比4.6%減。8ヶ月連続で前年実績を下回る！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成28年10月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は65億5,098万円、対前年同月比4.6%減となり、8ヶ月連続で前年同月を下回った。主力の「衣料品」は、5.1%減と3ヶ月連続でマイナスとなり、「食料品」は2.8%減で再びマイナスに転じた。「衣料品」は、月後半まで気温が下がらず、秋冬物商品の売上に伸び悩んだ。「食料品」は、前年同月に比べ1日多かった日曜日も、青果の価格高騰の長期化で消費者の節約志向はさらに強まり、全体を押し上げるまでには至らなかった。

全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比0.6%増となり3ヶ月ぶりにプラス、百貨店では3.9%マイナスで8ヶ月連続のマイナスとなった。

コンビニ売上の回復と出店が続くディスカウントスーパーの台頭で業態間の競争激化に課題を抱えるが、本所調査による市内景況の下げ止まり感と大手企業の年末賞与の増見通しもあり、年末商戦に向け、消費の回復が期待される。

＜調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”＞

☆気温下がらず衣住季節物大苦戦！食料品は競合ディスカウントスーパーマーケットの影響により、厳しい状況だった。青果物の相場高は当分続くと予想。消費マインドが落ち込む中、デフレ傾向の現れ顕著。

☆季節指数の高い品群売上が前月同様苦戦。反面、家庭用品・雑貨などの消耗度の高い品群に関しては比較的安定傾向。結果、単価の前年割れが顕著に現れた月であった。今後の季節品初動に向けた準備が肝要。

☆新規の競合店の影響を受け全体的に売上は苦戦したが、日曜日が1日多く前年売上はなんとか確保できました。野菜の相場が高く推移し、青果部門の売上は取れたがお客様の節約志向の動きは根強く他部門は苦戦した。

☆衣料品等の季節商品が振るわなかった。天候不順による青果物の相場高が消費意欲に影響を与えた。円高傾向や企業再編などで、景気の先行き不透明感が強まり消費者の節約志向・生活防衛意識がより一層高まっている。

☆赤日はプラス1日となり、全体的な売上は昨年をクリアした。衣料品ではキッズを中心に売上が好調。飲食店や雑貨店ではハロウィン関連商材が人気でイベントを絡めた店内回遊施策が良かった。



	月	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
		販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成27年	10月	165,790	8.0	52,141	24.4	31,359	20.9	57,969	9.6	277,952	2.8	60,619	16.3	30,929	△ 36.9	676,759	4.8
	11月	169,197	△ 6.6	58,761	7.2	39,234	8.7	65,235	△ 2.9	284,802	△ 0.1	61,306	5.0	27,594	△ 53.5	706,129	△ 4.8
	12月	182,790	△ 1.2	72,236	3.7	44,744	△ 5.5	79,600	△ 1.0	329,129	0.6	64,069	10.9	34,774	△ 46.1	807,342	△ 2.9
平成28年	1月	187,093	0.8	67,879	10.8	38,083	4.2	67,729	5.4	342,072	2.6	69,747	13.3	38,258	△ 42.6	810,861	0.2
	2月	117,042	0.8	48,891	7.8	31,115	5.4	57,279	4.5	308,474	7.4	58,162	3.8	18,150	△ 60.4	639,113	0.7
	3月	158,038	△ 3.4	58,805	△ 4.7	31,371	△ 6.5	64,282	△ 2.6	298,586	2.5	65,757	△ 4.9	21,328	△ 36.4	698,167	△ 2.9
	4月	151,822	△ 2.0	56,143	△ 0.5	31,365	△ 2.7	57,839	△ 0.8	285,551	△ 1.7	61,662	△ 9.5	23,472	△ 30.6	667,854	△ 3.8
	5月	151,155	△ 6.0	54,931	△ 5.5	33,260	△ 6.2	59,327	0.4	295,106	△ 0.2	64,104	△ 7.9	25,298	△ 36.0	683,181	△ 4.9
	6月	149,039	△ 2.0	56,729	△ 0.2	34,828	11.2	52,782	△ 8.8	294,259	3.9	60,294	△ 3.9	19,558	△ 53.5	667,489	△ 2.7
	7月	163,406	0.1	66,444	2.3	39,073	1.8	63,528	5.0	291,871	0.8	65,101	△ 10.0	22,543	△ 33.7	711,966	△ 1.5
	8月	127,053	△ 8.4	56,952	△ 4.9	37,108	△ 5.4	62,857	△ 2.7	306,779	△ 1.1	67,918	△ 12.6	27,295	△ 29.6	685,962	△ 5.9
	9月	123,764	△ 11.7	48,990	△ 8.9	29,205	2.5	53,187	△ 5.0	299,719	3.9	56,143	△ 16.8	25,187	△ 12.7	636,195	△ 4.1
	10月	157,322	△ 5.1	51,892	△ 0.5	30,377	△ 3.6	57,293	△ 1.3	279,614	△ 2.8	57,893	△ 4.7	20,707	△ 33.0	655,098	△ 4.6

【注】1. 販売額の単位は万円。2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)